



さの しんや 議員
◆佐野 伸也



安心・安全に暮らす防犯対策は

町長 情報提供・啓発を継続

問 犯罪防止対策は「あいさつ運動」・「声かけ運動」等効果があり、詐欺対策は、日常の地域間の情報供給や連携が必要である。

答 犯罪防止対策は「あいさつ運動」・「声かけ運動」等効果があり、詐欺対策は、日常の地域間の情報供給や連携が必要である。

問 防犯上の危険箇所が把握された場所について、犯罪抑止のため関係機関と連携し、地域への情報提供や啓発についても引き続き取り組みを推進していく。

答 防犯上の危険箇所が把握された場所について、犯罪抑止のため関係機関と連携し、地域への情報提供や啓発についても引き続き取り組みを推進していく。

問 町の公共施設などへの防犯カメラ設置、個人住宅への防犯カメラ設置補助は。

答 自主防犯活動を推進することを目的に防犯カメラの設置補助を実施している。防犯カメラによる撮影箇所は、道路や公共の場所に限定している。補助対象は区や自治会となり、個人住宅への補助は実施していない。



子どもの体力低下 対応は

教育長 生涯健康の基礎を今創る

問 子どもの体力低下を防ぐため、どのような対策をしているか。

答 生涯にわたって多くの運動の基礎となる重要な時期であり、体力向上に加え、チャレンジ精神を芽生えさせ、おもしろさや楽しさを感じる経験を積み重ねること、様々な感動を先生や友達と共に感じることから充実感や達成感を得るなど、年齢に応じた心身の育成を図っている。

問 子どもたちの体力向上に向けて、学校だけでなく保護者などにはどのように周知しているか。



3セク会社解散による総括は

町長 期待に答えられなかった



いわなが よしと 議員
◆岩永 義仁



問 これまでに費やされた莫大なる人的・時間等のリソースについて見解は。

答 要した費用は約620万円。平成25年から職員の配置はあったが兼務のため細かく算出できない。結果的に町民の期待に答えられなかったことを町として反省し今後の糧としたい。

問 3セク会社に係る保管書類の紛失により担当職員に重い処分が下された。これまでの不祥事では監督者へも処分があったが、今回は管理監督者への処分が一切ない。当時の上司で監督者の1人であった課長が現在の川地町長であることは関係ないか。

答 「養老町懲戒処分審査委員会」により処分が決定されている。

様々な問題を指摘されつつも設立された3セク会社「養老の郷づくり会社」が当初の目的を果たせぬまま設立から僅か8年で解散に至った。

問 議会には参考人を招聘して意見聴取する制度がある。事業を強く推し進めた前大橋町長を呼んで話を聞いてみたいと思わないか。

答 前町長に意見を求める必要性は感じていない。議会の制度であるため答弁は控える。

(仮称)養老の郷づくり会社への出資金1000万円を削除する、修正案に賛成の討論

※リソースとは、経営や事業、業務において必要な資源全般。資源は物だけでなく、人材、資金、時間、情報など幅広い対象を含む。

新食肉市場の進捗状況は

町長 スケジュール感をもって

問 1年延期され、今年度に予定されていた買収予定企業の不動産鑑定等の進捗は。

答 現在は建設予定地区の役員や住民等との意見交換を行っているが、進捗は見えていない。

問 昨年の一般質問において川地町長から「必要ということなら私の判断でやる」旨の答弁があった。これは強制執行も辞さないという理解で良いか。

答 用地取得までの物件調査や補償算定等の、必要な手続きについて判断をするということであり、強制収用に向けて進めるということではない。

問 最も肝心な事業主体は決まったか。

他に「いわゆる103万円の壁が引き上げられた場合の養老町への影響について」の質問もしました。